令和7年度 本牧原地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域アセスメントを通じて把握した「地域課題」について情報収集や共有に努め、課題解決に向けて5職種が連携をはかり、多角的な視点で地域に密着した事業や取り組みを行っていく。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

■ 住民主体の社会貢献活動の場を増やし一人ひとりが充実し生きがいとなるよう活動の場を提供していく。
高齢化に伴う問題は包括と連携を取りながら、予防に努め日ごろの活動や社会貢献がフレイル予防につながることを伝えていく。
地域施設との連携事業を通じて地域貢献していく。

■ 自分事としてとらえてもらえるような講座の開催を目指すため、5職種で認知症サポーター養成講座の内容について検討していく。また、小学校などで認知症サポーター養成講座ができるよう出前講座のチラシを作成し、先生に働きかけをおこなっていく。

■ 介護をしている人が孤立することなく、安心して地域に住み続けられるように相談しやすい環境やサロン場の提供を行っていく。ケアマネジャーがインフォーマルサービスをプランに取り入れ、地域の方と連携が図れるよう、情報発信と啓発を続けていく。

■ 「住民間の見守り」について、自分事としてとらえてもらえるよう「防災」を通じて働きかけていく。

■ 本牧原エリアでは、運動機能低下者、低栄養割合者、口腔機能低下者の割合が多くなっている。本年度より介護と医療の一体的実施事業が始まることもあり、地域住民により広く体力測定を提供しフレイルの早期発見に努めていく。また、住民自らが健康づくりの必要性を理解できるようにフレイルについて啓発していくと共に、健康づくりサポーターがやりがいを持ってボランティア活動に取り組めるように支援していく。企業連携も行い、住民の興味のある事業を展開していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度本牧原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<p>(1) 法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めます。</p> <p>(2) 法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組みます。</p> <p>(3) 館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。また設置場所は受付から見えにくく記入しやすい場所にしてあります。</p> <p>(4) 事業ごとにお客様アンケートをいただき、改善、発展につなげます。</p> <p>(5) 包括支援センターにおいては、新規のケースを地域の居宅介護事業所の際、新規依頼表を作成し、公平になるよう努めています。</p>	<p>(1) 介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めます。</p> <p>(2) 所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めます。</p> <p>(3) 毎月衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし産業医からのアドバイスを受けています。</p> <p>(4) 地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めます。</p> <p>(5) 法人全体内で情報漏えいの事故があった際には職員会議、デイスタッフ会議等で共有します。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>(1) 介護予防プランが滞ることのない体制を維持します。また、ご本人が、自ら主体的に介護予防、健康維持に取り組めるよう、介護保険サービス以外の地域活動もプランに取り入れ、要介護状態とならないように努めます。</p> <p>(2) 地域ケアプラザ自主事業や、地域でのサロン、社会資源（インフォーマルなサービスも含む）も取り入れた計画を作成します。また、社会資源（インフォーマルサービスを含む）を計画に取り込めるようにケアマネジャーにも周知していきます。</p> <p>(3) 介護予防プラン、介護予防ケアマネジメント委託先の居宅介護支援事業所をはじめ、関係事業所、地域との連携を密にしていき、包括ケアシステムの構築を念頭におきながら住み慣れた地域に生活し続けられるよう働きかけていきます。</p> <p>(4) 生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターと連携し、集いの場など介護予防が行える拠点を創出していくと共にフレイルについて地域住民へ啓発していきます。</p> <p>(5) 健康づくりサポーターさんの活動を支援しスキルの上ステップアップを目指すと共に、新たなメンバーも創出し地域住民が主体となって健康づくりができるように支援していきます。</p> <p>(6) 高齢者と保健事業と介護予防の一体的実施事業開始に伴い、フレイルチェックシートを活用しフレイル該当者の把握に努める。</p>	<p>○自立支援、認知症支援、医療連携○</p> <p>(1) 在宅生活されているご本人とご家族の意向を尊重して、ケアプランを作成します。</p> <p>(2) ご本人の生活歴を踏まえ、住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように介護保険以外の町内の交流会や地域ケアプラザにおける自主事業などを紹介していきます。</p> <p>(3) 退院後も在宅生活が安心して送れるように 家族、医療機関、地域包括支援センター、在宅サービス事業者などと連携を図り、随時プランの見直しをしていきます。</p> <p>(4) 認知症になっても地域の見守りや理解により、在宅生活が継続できるように日頃から主治医、民生委員、近隣の方々を行う情報交換、勉強会、研修会に参加して自己研鑽に努めるとともに地域とのネットワークづくりを推進します。</p> <p>(5) 地域ケアプラザ内の居宅介護支援事業所であるメリットを活かして困りごとや課題を地域の社会資源の発掘や活用役に役立てるため生活支援コーディネーターに伝え連携をとっていきましょう努めます。</p> <p>(6) 感染防止対策を行いながら介護保険制度における制度の説明や具体的なサービスの利用等について、お客様への丁寧な説明を心掛けます。</p> <p>(7) 終末期を迎えるお客様に対して医療、包括との連携、即時性を考え行っていくよう努めます。</p> <p>(8) ケアプラザ内の包括にいらした相談者の内容次第で速やかに連携し緊急性がある場合は速やかに対応します。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>包括（保健師） 1名 （社会福祉士） 1名 （主任ケアマネ） 1名 プランナー 2名</p>	<p>常勤ケアマネ 4名 常勤兼務 1名 非常勤ケアマネ 1名</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<p>【通所介護】</p> <p>1. お客様が参加して楽しんで頂ける、季節の行事やイベントを増やしていきます。</p> <p>2. ボランティアさんを通して、囲碁や麻雀などお客様の声が反映できるレクリエーションを実施していきます。</p> <p>3. 季節にあった毎月のお楽しみ風呂で、季節を感じて頂きます。</p> <p>【第一号通所事業】</p> <p>個別機能訓練や機能訓練、お客様の生活環境に即した訓練等、個別性の高いプログラムを充実させます。</p>	<p>【認知症対応型通所介護】</p> <p>1. 季節ごとの花や植木の寄せ植え、盆栽など、自然と触れ合う機会を感じて頂きます。また実際に収穫した野菜を皆様に調理し、試食をしていただきます。</p> <p>2. 毎月のカレンダー制作や季節の壁画制作など、制作活動を通じて、季節感あふれる癒しの空間をお客様と一緒に作り出していきます。</p> <p>3. 地域の方との交流を図るため、地域のイベントへの参加やお祭りでのお店の出店をします。</p>	/
実施体制	<p>【実施日数】 週7日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】</p> <p>〈通所介護・第一号通所介護〉34名</p>	<p>【実施日数】 週7日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】</p> <p>〈認知症対応型通所介護〉12名</p>	/
	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	/
利用料金	<p>〈通所介護〉</p> <p>● 負担割合</p> <p>【1割負担】</p> <p>(要介護1) 706円</p> <p>(要介護2) 833円</p> <p>(要介護3) 965円</p> <p>(要介護4) 1,097円</p> <p>(要介護5) 1,231円</p> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅲ 7円</p> <p>● 入浴加算(Ⅰ) 43円</p> <p>● 中重度者ケア体制加算 49円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅰ)イ 60円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅱ) 22円</p> <p>● 科学的介護推進体制加算 43円</p> <p>【2割負担】</p> <p>(要介護1) 1,411円</p> <p>(要介護2) 1,666円</p> <p>(要介護3) 1,930円</p> <p>(要介護4) 2,194円</p> <p>(要介護5) 2,462円</p> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅲ 13円</p> <p>● 入浴加算(Ⅰ) 86円</p> <p>● 中重度者ケア体制加算 97円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅰ)イ 120円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅱ) 43円</p> <p>● 科学的介護推進体制加算 86円</p>	<p>〈認知症対応型通所介護〉</p> <p>● 負担割合</p> <p>【1割負担】</p> <p>(要介護1) 1,082円</p> <p>(要介護2) 1,199円</p> <p>(要介護3) 1,317円</p> <p>(要介護4) 1,435円</p> <p>(要介護5) 1,553円</p> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 7円</p> <p>● 入浴加算(Ⅰ) 44円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅰ) 30円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅱ) 22円</p> <p>● 科学的介護推進体制加算 44円</p> <p>【2割負担】</p> <p>(要介護1) 2,163円</p> <p>(要介護2) 2,398円</p> <p>(要介護3) 2,633円</p> <p>(要介護4) 2,870円</p> <p>(要介護5) 3,105円</p> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅲ 13円</p> <p>● 入浴加算(Ⅰ) 87円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅰ) 59円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅱ) 44円</p> <p>● 科学的介護推進体制加算 87円</p>	<p>【その他料金】</p>

	<p>【3割負担】</p> <p>(要介護1) 2,116円 (要介護2) 2,499円 (要介護3) 2,895円 (要介護4) 3,290円 (要介護5) 3,692円</p> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅲ 20円</p> <p>● 入浴加算(Ⅰ) 129円 ● 中重度者ケア体制加算 145円</p> <p>※ 食費負担 750円</p> <p>● 個別機能訓練(Ⅰ)イ 180円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 65円 ● 科学的介護推進体制加算 129円</p> <p>※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)として利用単位数の1000分の90に相当する単位数の料金が加算されます。</p>	<p>【3割負担】</p> <p>(要介護1) 3,245円 (要介護2) 3,597円 (要介護3) 3,950円 (要介護4) 4,305円 (要介護5) 4,658円</p> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅲ 20円</p> <p>● 入浴加算(Ⅰ) 131円 ● 個別機能訓練(Ⅰ) 88円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 66円</p> <p>● 科学的介護推進体制加算 131円</p> <p>※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)として利用単位数の1000分の174に相当する単位数の料金が加算されます。</p>	
職員体制	<p><通所介護> 管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ28名、運転手7名、看護職員兼機能訓練指導員7名、調理員6名</p>	<p><認知症対応型通所介護> 管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ14名、運転手9名、看護職員兼機能訓練指導員7名、調理員6名</p>	
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和7年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,051,177	0	20,051,177	0	20,051,177	横浜市より
内 受領額	20,051,177		20,051,177		20,051,177	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	5,412,000		5,412,000	0	5,412,000	
収入合計	25,463,177	0	25,463,177	0	25,463,177	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,218,825	0	13,218,825	0	13,218,825	本部経費は含まれていません。
内 本俸	9,584,487		9,584,487		9,584,487	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
内 社会保険料	1,094,682		1,094,682		1,094,682	法定福利費支出
内 手当計	2,263,987		2,263,987		2,263,987	職員諸手当・職員通勤費
内 健康診断費	47,023		47,023		47,023	職員健康診断
内 勤労者福祉共済掛金	9,554		9,554		9,554	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	217,183		217,183		217,183	退職給与掛金
内 その他	1,909		1,909		1,909	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	本部経費は含まれていません。
内 旅費	793		793		793	旅費交通費
内 消耗品費	142,469		142,469		142,469	事務消耗品費
内 会議随いつい費	3,077		3,077		3,077	
内 印刷製本費	57,493		57,493		57,493	インク及びパフォーマンスチャージ料
内 通信費	197,325		197,325		197,325	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線費用など
内 使用料及び賃借料	22,062	0	22,062	0	22,062	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	11,734		11,734		11,734	
内 内 その他	10,328		10,328		10,328	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	10,606		10,606		10,606	傷害賠償保険他
内 職員等研修費	506		506		506	研修研究費
内 振込手数料	477		477		477	振込手数料
内 リース料	20,512		20,512		20,512	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
内 手数料	18,233		18,233		18,233	EBサービス手数料、残高証明発行手数料他
内 地域協力費	4,444		4,444		4,444	
内 公租公課	717	0	717	0	717	
内 事業所税	0		0		0	
内 内 消費税	0		0		0	
内 内 印紙税	717		717		717	
内 その他	0		0		0	
内 その他	821,286		821,286		821,286	玄関マット、トイレ芳香剤、給与計算委託、入札委託料、ガソリン代、諸会費、パソコン保守料・産業医、施設パンフレット、広報誌、自転車修理、ADサーバ運用保守等
事業費	2,200,000	0	2,200,000	0	2,200,000	本部経費は含まれていません。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,200,000		2,200,000		2,200,000	
内 その他			0		0	
管理費	8,270,352	0	8,270,352	0	8,270,352	本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	5,306,534		5,306,534		5,306,534	
内 清掃費	2,269,787		2,269,787		2,269,787	
内 機械警備費	117,299		117,299		117,299	機械警備委託料
内 設備保全費	342,403	0	342,403	0	342,403	
内 空調衛生設備保守	0		0		0	
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	130,295		130,295		130,295	電気設備委託料
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	212,108		212,108		212,108	エレベーター保守・植栽管理・冷温水発生装置不審火調査料
内 共益費	116,155		116,155		116,155	ごみ処理費用
内 その他	118,174		118,174		118,174	予算は受領金額と合わせるためのマイナスとし
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	25,463,177	0	25,463,177	0	25,463,177	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	2,200,000	0	2,200,000	0	2,200,000
自主事業 収支	△ 2,200,000	0	△ 2,200,000	0	△ 2,200,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	11,734		11,734	0	11,734	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 11,734	0	△ 11,734	0	△ 11,734	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,064,234	0	26,064,234	0	26,064,234	横浜市より
内 受領額	26,064,234		26,064,234		26,064,234	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	0	30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	0	6,150,623	0	6,150,623	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		6,150,623	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	受入研修費
その他	1,420,000		1,420,000		1,420,000	
収入合計	33,818,857	0	33,818,857	0	33,818,857	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
29,037,857 人件費	29,037,857	0	29,037,857	0	29,037,857	本部経費は含まれていません。
14240165 内 俸給	15,884,716		15,884,716		15,884,716	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
3769164 社会保険料	4,204,452		4,204,452		4,204,452	法定福利費支出
7322067 手当	8,167,668		8,167,668		8,167,668	職員諸手当・職員通勤費
23201 健康診断費	25,880		25,880		25,880	職員健康診断
28012 勤労者福祉共済掛金	31,247		31,247		31,247	ハマふれんど
648375 退職給付引当金繰入額	723,253		723,253		723,253	退職給与掛金
575 その他	641		641		641	
528,720 事務費	528,720	0	528,720	0	528,720	本部経費は含まれていません。
12228 旅費	7,987		7,987		7,987	旅費交通費
185888 消耗品費	121,339		121,339		121,339	事務消耗品費
0 会議諸費	0		0		0	
103478 印刷製本費	67,545		67,545		67,545	インク及びパフォーマンスチャージ料
320878 通信費	209,454		209,454		209,454	切手、はがき、宅郵便、電話料金、ネットワーク回線費用など
48091 使用料及び賃借料	31,391	0	31,391	0	31,391	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
戻入額					0	
48091 その他	31,391		31,391		31,391	
0 備品購入費	0		0		0	
0 図書購入費	0		0		0	
19090 施設賠償責任保険	12,461		12,461		12,461	傷害賠償保険他
11180 職員等研修費	7,297		7,297		7,297	研修研究費
453 振込手数料	295		295		295	振込手数料
36920 リース料	24,099		24,099		24,099	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
36777 手数料	24,006		24,006		24,006	FBサービス手数料、残高証明発行手数料他
35000 地域協力費	22,846		22,846		22,846	
0 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
戻入額					0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
戻入額					0	
その他	0		0		0	玄関マット、トイレ芳香剤、給与計算委託、入札委託料、ガソリン代、諸会費、ハゾン保守料・産業医、施設メンテナンス、広報誌、自転車修理、ADサーバ運用保守等 予算は受領金額と合わせるためマイナスとした。 本部経費は含まれていません。
2,041,280 事業費	2,041,280	0	2,041,280	0	2,041,280	本部経費は含まれていません。
504000 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
29368 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	938,000		938,000		938,000	
153705 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
132000 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
0 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	289,280		289,280		289,280	
0 その他	0		0		0	
2,085,000 管理費	2,085,000	0	2,085,000	0	2,085,000	本部経費は含まれていません。
1529166 光熱水費	1,367,514		1,367,514		1,367,514	
654077 清掃費	549,477		549,477		549,477	
33801 機械警備費	28,395		28,395		28,395	機械警備委託料
98668 設備保全費	82,888	0	82,888	0	82,888	
内 空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
37546 電気設備保守	31,541		31,541		31,541	電気設備委託料
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	51,347		51,347		51,347	エレベーター保守・植栽管理・冷温水発生装置不着火調査料
33471 共益費	28,118		28,118		28,118	ゴミ処理費用
34054 その他	28,608		28,608		28,608	予算は受領金額と合わせるためマイナスとした。
126,000 修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
内 修繕費	0		0		0	
戻入額					0	
その他	0		0		0	本部経費は含まれていません。
戻入額					0	
支出合計	33,818,857	0	33,818,857	0	33,818,857	
内 差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,411,280	0	1,411,280	0	1,411,280	
自主事業 収支	△ 1,411,280	0	△ 1,411,280	0	△ 1,411,280	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:本牧原地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	認知症対応型通所介護			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	49,976		49,976	16,624		16,624	41,966		41,966	86,236		86,236
	その他	8,146	0	8,146	0	0	0	2,535	0	2,535	26,814	0	26,814
	委託事業収入(追加配付)			0	0		0			0			0
	認定調査委託料			0	0		0	200		200			0
	原案作成委託料			0	0		0	2,335		2,335			0
	補助金			0	0		0			0			0
				0	0		0			0			0
	その他	8,146		8,146	0		0	0		0	26,814		26,814
	収入合計(A)	58,122	0	58,122	16,624	0	16,624	44,501	0	44,501	113,050	0	113,050
支出	人件費	36,297		36,297	3,551		3,551	24,759		24,759	81,723		81,723
	事務費	2,172		2,172	11,153		11,153	2,471		2,471	6,472		6,472
	事業費	3,284		3,284	49		49	77		77	9,328		9,328
	管理費	2,801		2,801	0		0	0		0	7,283		7,283
	その他	12,818	0	12,818	1,589	0	1,589	14,920	0	14,920	4,975	0	4,975
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
	本部繰入金	12,795		12,795	1,574		1,574	14,855		14,855	4,598		4,598
				0			0			0			0
その他	23		23	15		15	65		65	377		377	
支出合計(B)	57,372	0	57,372	16,342	0	16,342	42,227	0	42,227	109,781	0	109,781	
収支(A)-(B)	750	0	750	282	0	282	2,274	0	2,274	3,269	0	3,269	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	フレイル予防セミナー	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：発展させるねらい	椅子に座ってストレッチや筋トレ、コグニサイズを行うことで外出の機会を提供するとともに、オーラルフレイルや栄養講座を行い、フレイルについて総合的に学ぶ。元気づくりステーションに向けて動いていく。	1：高齢者	1, 5	椅子に座ってストレッチ+筋トレ+コグニサイズを実施し体力維持に務める。オーラルフレイルやバランスの良い食事について学習する。 毎月第2月曜日14:00～開催	0	0	0	0
2	健康づくりサポーター支援	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	健康づくりサポーターの方々をより健康づくりサポーターとして活動していくために体力測定のみならずフレイルやハマトリについてももう少し深く学んでいただき、地域に還元できることを目的とする。	5：地域	1, 5	各月の定例会と地域で体力測定会を開催する。フレイルについても学び、なぜ体力測定をして継続的にフォローしていかないといけないのかを学ぶ。 毎月第3月曜日10:00～	0	0	0	0
3	元気なまち運営委員会	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	元気なまち運営委員会より講義依頼あり。講義内容は役員へアンケートを行いアンケート結果にて実施予定。	1：高齢者	1, 5	7月12日(土)13:30～ 中本牧コミュニティハウスにて	0	0	0	0
4	キュービー栄養講座	令和7年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	本牧原エリアでは低栄養者割合が増加している。栄養講座は人気がなく参加者獲得に難しい現状があったため企業連携を機に栄養について興味を持ってもらうことを目的とする。	1：高齢者	1, 5	9月30日(火)13:30～15:00	0	0	0	0
5	のどピコ体操で楽しく「のど」を鍛えよう!	令和7年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	本牧原エリアではオーラルフレイル者の割合が増加している。オーラルフレイル予防の一環として楽しく「のど」を鍛え、自宅でも実践してもらうことを目的とする。	1：高齢者	1, 5	9月16日(火)13:30～15:30	0	0	0	0
6	体力測定会の開催	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	健康づくりサポーターを中心に元気づくりステーション、CP利用者、老人会メンバー向けに体力測定会を行いフレイル該当者の洗い出しを行うと共にフレイル予防について啓発していく。	1：高齢者	1, 5	体力測定会を適宜開催。場所はケアプラザ、中コミハ、上台集会所で開催。8月・2月・3月以外の月に開催予定。	0	0	0	0
7	サロン潮風	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)の閉じこもり防止し、仲間づくりを支援する。	1：高齢者	5	毎月第1木曜日 13:00～14:00 ボランティアによる脳トレや歌	0	0	0	0
8	介護者の集い「グリーンリーフ」	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症等の高齢者を介護している家族の集いの場。介護者が介護のため自宅にこもることなく、気分転換や介護負担を軽減するためのサロン。	5：地域	1, 5	介護者が日頃の思いなどを語り合い、意見交換をする。 毎月第2金曜日 13:00～15:00	0	0	0	0
9	ベタンクルー	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	継続的に会を行うことで、転倒骨折を予防するとともに仲間づくりを支援する。お体に不安がある方もレクリエーションを楽しむ。	1：高齢者	1, 5	毎月第1・3月曜 13:30～14:30 開催。 はまちゃん体操やベタンクなどを楽しむ。 毎年、区内で実施されるベタンク大会にチームで参加する。「寿和の会」より改名講師 米山 結花	0	0	0	0
10	シニアリトミック	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し持続的に事業を行うことで仲間づくりの場を提供する。	1：高齢者	1, 5	毎月第4月曜 13:45～14:45 開催。 音楽に合わせて体で表現する。 講師 松平 光代	0	0	0	0
11	子育てサロン	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代の親の情報交換や仲間づくりの場を提供する。地域の身近な方に話を聞いてもらったり、相談することで育児不安を解消する。	4：子ども・青少年	2, 3, 4, 5	毎月第3火曜 10:00～12:00まで開催。 第4南部保健活動推進委員、第4南部主任児童委員、本牧根岸保健活動推進員が持ち回りで担当。ボランティアによる読み聞かせや子育てパートナーによる育児相談などあり。	0	0	0	0
12	脳イキキ教室	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	読み書き計算や、定期的な外出で認知予防をはかる。教談コーナーを通して仲間づくりを支援する。サポーターとしてボランティアを育成するとともに、卒業生をボランティア活動や次の事業に繋げる。	1：高齢者	1, 5	毎週木曜 10:00～12:00 開催 (9月・3月を除く)公文教材を使用し、サポーターが丁寧に間をとりながら読み書き計算を行う。毎日行う課題もある。	0	0	0	0
13	健脳体操教室	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	認知症予防にもなる運動を取り入れ、持続的に事業を行うことで仲間づくりの場を提供する。	1：高齢者	1, 5	毎月第2・4木曜日 13:0～15:00 開催 脳に刺激を与えながら日常生活に必要な筋力を鍛える。講師 貝原 美佐子(YMCA)	0	0	0	0
14	シルバー体操	平成12年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し持続的に事業を行うことで仲間づくりの場を提供する。普段行わないことをすることで、様々な機能への刺激を与える。	1：高齢者	1, 5	毎月第1・3金曜 9:30～11:30 時間内2部制 開催体操やリズムに合わせての運動、フォークダンスとバラエティーな内容。 講師 高橋 侑子	0	0	0	0
15	ピアノで歌おう	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティアによるピアノ伴奏による歌唱季節の歌を皆で楽しむ。フレイル予防の一助とする。	5：地域	1, 2, 3, 5	毎月第3金曜日(5月のぞく)13時30分	0	0	0	0
16	貸館説明会	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	施設利用について理解する	5：地域	7	令和7年6月15日(日)午前・午後	0	0	0	0
17	Chill Café	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	人と人とのつながりや交流の場とする。ボランティアをのこかにとっては無理なく楽しく活動する。	5：地域	5, 6, 7	令和7年5月23日(金)13:00～15:00 年8回	0	0	0	0
18	はらっぱ祭り	平成26年度	7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	ケアプラザに来る機会のない方たちのも足を運んでいただく機会とする。子育て世代への参加を促す。	5：地域	1, 2, 3, 4, 5, 6	令和7年11月22日10:00～14時30分	0	0	0	0
19	出前講座	令和4年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザと地域の方の関係性を良好にし、福祉保健等様々な講座を行い啓発していく	5：地域	1, 5	地域の方から「ケアプラザの役割について知りたい」という声があり、老人会やサロンに出向いてケアプラザの役割について理解してもらう	0	0	0	0